様式第二号を次のように改める。

様式第２号（第５条、第51条関係）

（　　）構造検査申請書

種類			
最高使用圧力	MPa	伝熱面積又は内容積	m^2・m^3
製造許可年月日及び製造許可番号	年　月　日　第　号		
登録設計審査等機関の名称			
溶接検査刻印番号			
受検地	電話　（　）		
受検希望日	年　月　日		

年　月　日

収入印紙

申請者　住　所
　　氏　名

殿

備考

１　表題の（　）内には、ボイラー又は第一種圧力容器のうち該当する文字を記入すること。

２　「登録設計審査等機関の名称」の欄は、登録設計審査等機関が設計審査を行つた場合に記入すること。

３　「受検地」の欄は、当該ボイラー又は第一種圧力容器の所在地を記入し、かつ、申請者の連絡先(電話番号)を併記すること。

４　使用を廃止したボイラー又は第一種圧力容器を改修して製造したときには、その旨を「種類」の欄に併記すること。

５　都道府県労働局長に申請するときは、収入印紙を貼付し、この場合、収入印紙は、申請者において消印しないこと。